

服用の際に、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品 **かぜー快** (昔ながらの富山のかぜ薬です。)

⚠ 使用上の注意

⊗してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - 15歳未満の小児。
 - 出産予定日12週以内の妊婦。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気等があらわれることがあります)
- 服用前後は飲酒しないでください。
- 長期連用しないでください。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 授乳中の人。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。高熱、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

[関係部位：症状]

皮膚：発疹・発赤、かゆみ、青あざができる

消化器：吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便

精神神経系：めまい

泌尿器：排尿困難

その他：鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。[症状の名称：症状]

ショック(アナフィラキシー)：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

※裏面も必ずお読みください。

皮膚粘膜眼症候群(スティーブス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

再生不良性貧血：青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。

無顆粒球症：突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。 口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

【効能・効果】 かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和。

【用法・用量】 以下の用法・用量を厳守してください。

大人(15歳以上)・1回1包

1日3回食後なるべく30分以内に服用してください。

※15歳未満は服用しないでください。

【成分・分量】 (3包中) アスピリン(750mg) 無水カフェイン(150mg) アセトアミノフェン(450mg) クロルフェニラミンマレイン酸塩(7.5mg) 添加物として、バレイシヨデンブ、ケイ酸Al、タルク、クエン酸Caを含有。

【保管及び取扱い上の注意】


(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2)小児の手の届かない所に保管してください。

(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変化します)

(4)表示の期限を過ぎたものは服用しないでください。

製造販売元

 中央薬品株式会社
富山県富山市西四十物町4-9

お問い合わせ先

中央薬品株式会社 お客様相談窓口
電話 076-493-5010
受付時間 9時～17時(土・日・祝日を除く)

副作用救済制度

 0120-149-931